

成果目標【福祉施設の入所者の地域生活への移行】について

I. 入所施設からの地域移行の状況

203人（平成18年度～令和4年度）

グループホームなどへ移行できる方は既に移行済み。

現在の施設入所者・・・手厚い支援が必要（重度の行動障がい、高齢化など）



グループホームでの支援では生活に不安



地域移行が進みにくい（待機者の増）

II. グループホーム入居状況など

・重度（区分4以上）のグループホーム入所者

R1（105人）からR4（184人）まで増加するが、強度行動障がいの受入れは進まず。

・R2.12月議会 家族会からの請願が採択⇒新たな入所施設整備

III. 地域移行に向けた今後の取組み

①専門的人材の育成

地域の支援体制の構築（地域生活支援拠点、緊急時対応など）

②重度者向けグループホームの整備（重度者支援加算）



入所者の地域移行
待機者の地域生活定着

を図る。

IV. 次期計画（入所者数削減）

・待機者の状況を踏まえ現状維持

・将来的な入所者数の削減に向け、上記の施策を強化